

安心して暮らせるまちづくりのために 栄・防災ボラネット通信

発行：横浜栄・防災ボランティアネットワーク

35 号
2022. 5

2022 年度書面総会報告と今年度の活動について

代表 宇田川 淳

2022 年度の総会は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症への対応として書面総会とさせていただきます。議案書は 4 月 20 日（水）にメーリングリストで全会員に配信し（3 名は印刷資料配布）、議案書に掲載の案内手順に従って採決いたしました。4 月 30 日までにいただいた意見は 1 件で、採決方法についてのご提案でしたが、議案に対する反対はありませんでした。以上によりすべての議案を可決といたしましたので、ご報告します。なお、採決方法についての提案については、5 月 2 日（月）に開催した役員会、運営委員会においてできるだけ簡略化を図るためであることを説明し了解を得ました。

現在、コロナ対策としてワクチンの 3 回目を推進していますが、若い世代を中心に接種済みのパーセンテージ増えていないのが現状のようです。しかし、大型連休後の感染者急増を懸念していましたが今のところその兆候が見られず、今後の感染対策の見直しを検討する方向に向かっているようです。

これまで、様々な地域の活動やイベント等が中止されることが多く、人々の交流が滞ってきましたが、このところ、感染予防への配慮をしながらも少しずつ動き出しているように感じられます。栄・防災ボラネットとしても、災害は何時どのような形で発生するか分からない中、必要不可欠な情報収集や研修、訓練などはできるだけ実施したいと考えています。

また、平成 18 年（2006 年）に創立して今年度は 16 年目になっていますが、会員の高齢化や様々な事情で退会される方が多くなっている一方、入会者は少なく、災害時に「災害ボランティアセンター」の運営に協力する活動を担えるのか、懸念をいただいています。そこで、今年度は社会福祉協議会の支援を受けて会員増への取り組みを検討しています。同時に、地域の皆様の災害対策への意識向上を図る取り組みである「防災講座」も、できるだけ参加しやすいネーミングや内容で開催したいと思っています。

今後の活動について、ホームページや通信を通して情報を発信していきますので、ご協力ご支援をお願いします。また、意見や提案などがありましたらご連絡くださるようお願いいたします。



～着任のごあいさつ～

みなさまお世話になります。4月より栄区社会福祉協議会事務局次長に着任しました井上 聖貴（いのうえ きよたか）と申します。

3月までは鶴見区の寺尾地域ケアプラザで所長をしておりました。逗子市に住んでいますので通勤時間も短縮され、また、学生時代はよく大船近辺に来ていたのでなじみのある栄区に来られて嬉しく思っています。



さて、コロナの感染が始まって3年目になろうとしておりますが、この約2年間は思うような活動ができなかったことと思います。コロナ禍での災害対策は本当に難しいと思います。ただ近年、日本では台風による風水害なども多発しており、日本各地で災害ボランティアセンターが立ち上げられています。災害ボランティアセンターの運営についてもICT化の流れもあり、従来の運営から変化が現れてきています。このような現状から、栄区社協では事業計画で「災害対策の充実・強化」を重点項目として挙げさせていただきました。「備えあれば憂いなし」ですので、今後も横浜・栄防災ボランティアネットワーク様をはじめ、関係機関との連携を密にとり、コロナ禍でも迅速に対応できる災害対策を進めていけるよう努力してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



今年度の活動予定

◎栄防災ボランティアネット運営委員会

今年度は、区役所・区社協・ボラネット運営委員（役員含む）が同席した上で会議を行い、議題検討や意見・情報交換を図りたいと考え、役員会・運営委員会を同日に続けて開催することにしました。

（奇数月の第1月曜日午後開催予定）



◎Bブロック会議 6月21日(火)

定例会議を栄区主催で開催されます。今後のBブロック会議のあり方等を検討する予定です。

◎クロストークV研修会 12月3日(土) 13:30～16:00 会場：区役所4階

コロナ対策等で開催困難にならない限り開催します。

HPをご覧ください！



「栄防災ボラネット」で検索

栄防災ボラネットのホームページが一新しました。「マッチングシステム」の説明や災害時のボランティア参加申込のページもあります。

まだご覧になっていない方、是非一度覗いてみてください。

